

オープンミーティング「NOSU・LAB」 かわら版 VOL. 8

「NOSU・LAB」とは、地域に愛着を持つ市民が集まり、オープン＆フラットな環境でまちの魅力(づくり)について情報交換を行いながら、市民同士の交流を深める場で、毎月第1土曜日に「にこのす」で開催しています。今回は、ものづくり大学田尻研究室にご参加いただき、旧中山道商店街活性化事業と「そらはなマルシェ」の報告、参加者間の意見交換を行いました。

第8回 2023年3月4日（土）10:00～11:40 @ にこのす

今年度最後となるオープンミーティングには、全体で18名が集まりました。これで今年度開催した8回のラボの参加者数は100人を突破。番外編として開催したシティプロモーション推進フォーラム(10/1)と合わせて、「ダブル100人」達成です。ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

今回のテーマは、旧中山道の活性化について。現在、市ではものづくり大学田尻研究室とタッグを組み、3年程度の中長期的な事業として旧中山道商店街の活性化に向けた調査事業を進めています。

この事業は、少子高齢化や人口減少の進展によって、全国的に地域経済や地域コミュニティの衰退が懸念される中、鴻巣市では上尾道路の開通や道の駅の整備により地域内の商業重心が移動することを想定し、既存商店街の事業者や住民の意識調査やイベントの開催を通じて、地域住民を巻き込みながら商店街の活性化を自ら考え、行動するきっかけづくりを目的としているとのこと。

参加者との意見交換では、商店等の意識や行動の変化、起業・副業における資金調達の重要性、イベントの一時的なぎわいづくりだけでなく、普段から商店街に通うような取組の必要性などについて、本音を交えた活発な意見交換が行われました。

【次回 NOSU・LAB】

令和5年度のオープンミーティング「NOSU・LAB」は、第2章に突入します。
4月の広報紙「かがやき」でお知らせしますので、御確認ください。



NOSU・LAB の”ゆるくつながる場”を
オンラインでも実装するプロジェクトが
動き出しました。

→3/18(土)10時～ @にこのす

令和4年度埼玉県ふるさと創造資金活用事業
オープンミーティング「NOSU・LAB」
第1章 閉幕



埼玉県のマスコット「コバタン」

